

マクロ経済レポート（2021年4月）

在ザンビア大使館
経済・開発協力班

1. 主要経済ニュース

- 「カズングラ橋、5月に運用開始」（Times of Zambia、1日）**
3月31日、ボツワナのマシシ大統領を実務訪問で迎えたルング大統領は、ザンビアとボツワナが5月にカズングラ橋の運用を開始することで合意したことを明らかにしたほか、同橋は両国の統合の一例として紹介されるべきであると述べた。
- 「ザンビア人の寿命が延伸」（Daily Mail、9日）**
カウンダ国家開発計画次官（Mr. Trevor Kaunda, Permanent Secretary, Ministry of National Development Planning）は、ザンビア人の平均寿命が、ほとんどの国民が保健・教育といった基本ニーズにアクセスできるようになったことに起因し、2016年の約53歳から2019年には67歳以上へと延伸したと発表した。
- 「公務員の在宅勤務が終了」（Times of Zambia、9日）**
内閣は、新型コロナウイルスの陽性者数の減少を受けて、公務員に対し、直ちに通常の勤務形態への復帰するよう指示した。ミティ官房長官（Mr. Simon Miti, Secretary to the Cabinet）は右指示に関し、ニューノーマルの下、新型コロナウイルス・ガイドラインを遵守しつつ勤務環境を正常化することを決定した旨述べた。
- 「新型コロナウイルス・ワクチン、ザンビアに到着」（Times of Zambia、13日）**
12日、ザンビアは、アストラゼネカ社の新型コロナウイルス・ワクチンを22万8,000回分受領した。チャンダ保健大臣（Dr. Jonas Chanda, Health Minister, Minister of Health）は、国民に対してソーシャル・メディアで拡散されている同ワクチンに関する作り話については無視するよう助言した。
- 「フィッチ社、ザンビアの自国通貨建て債務格付けを引き上げ」（Daily Mail、14日）**
フィッチ社は、ザンビアの自国通貨建て債務の格付けを、「CC」から「CCC」に引き上げた。「CC」は「何らかの債務不履行の可能性が高い極めて高い水準の信用リスク」を、「CCC」は「債務不履行が現実になり得る相当な信用リスク」を意味する。
- 「バトカ水力発電所建設事業、来年に棚上げ」（Times of Zambia、19日）**
ザンベジ河川局（Zambezi River Authority）は、ザンビアとジンバブエの国境に位置する40億米ドル規模のバトカ渓谷（Batoka Gorge）水力発電所の建設事業が、新型コロナウイルスの世界的流行の影響で2022年まで延期される予定となったと明らかにした。
- 「政府、漁業基金の設立に取り組む」（Daily Mail、21日）**
ルング大統領は、自給自足可能な養殖セクターを形成すべく、漁業・養殖開発基金（Fisheries and Aquaculture Development Fund）の設立を命じた。同大統領は、右基金の導入が2025年までに年間162,000トンの魚を生産するというザンビア政府の取り組みを補完するものと確信していると述べた。
- 「日本、ザンビアに270万米ドル相当の廃棄物処理関連機材を供与」（Daily Mail; Daily Nation; Times of Zambia、22日）**
日本政府はザンビアに対し、「経済社会開発計画」の枠組みの下で270万米ドル廃棄物処理関連機材を供与した。21日、水内大使は、ザンビア財務省で開催されたンガンドゥ財務大臣（Hon Dr. Bwalya Ng'andu, Minister of Finance）との右供与に係る署名式の際に、ルサカ市では廃棄物管理が深刻な課題であることを指摘した。
- 「4月のインフレ率、前月から低下」（Daily Mail; Daily Nation; Times of Zambia、30日）**
4月のインフレ率は一部の食品価格の下落の影響で、前月の22.8%から0.6ポイント低下して22.7%となった。ザンビア中央統計局のムセパ統計局長（Mr. Mulenga Musepa, Statistician General, Zambia Statistics Agency）は、4月の全体のインフレ率のうち、年間食料品のインフレ率は、魚、果物、穀物の価格下落により3月の27.8%から27.2%へと減少したと公表した。

2. 主要マクロ経済指標

マクロ経済指標	2020年	2021年
1. 人口（百万人）	17.89	-
2. 人口増加率（%）	2.89 (2019)	-
3. 失業率（%）	11.4 (est)	11.4 (est)
4. 平均寿命（男/女）	60.5/66.4 (2018)	-
5. GDP（百万米ドル）*1	18,529 (est)	18,955 (est)
6. GDP成長率（%）	-4.2 (est)	1.8 (est)
7. 一人当たりGNI（米ドル）	1,430 (2019)	-
8. インフレ率（%）	19.2 (Dec)	22.7 (Apr)
9. 消費者物価指数（2009年=100）	289.04 (Dec)	319.41 (Apr)
10. 貿易収支（百万米ドル）	2629.53	1141.05 *2
11. 対日貿易収支（百万米ドル）	-173.71	-41.34 *3
12. 輸出（総額、百万米ドル）	7920.20	2430.64 *2
13. 対日輸出（百万米ドル）	186.45	69.78 *3
14. 輸入（総額、百万米ドル）	5290.67	1289.59 *2
15. 対日輸入（百万米ドル）	360.16	111.12 *3
16. 経常収支（百万米ドル）	1,673 (est)	-
17. 対外直接投資（百万米ドル）	294 (2019, est)	-
18. 対内直接投資（百万米ドル）	753 (2019, est)	-
19. 金・外貨準備高（百万米ドル）	1,311 (est)	-
20. 対外債務残高（政府保証債除く） （百万米ドル）	12,740	-
21. 為替レート（対米ドル）	18.31ZMW	22.21ZMW (Apr)
22. 主要政策金利（現行、年利%）	8.0 (Nov)	8.5 (Feb)

3. 貿易統計

・輸出

1. 輸出相手国割合（2021年3月）

- 1位：スイス 42.3%
- 2位：中国 21.7%
- 3位：シンガポール 12.4%
- 4位：コンゴ（民） 8.6%
- 5位：南アフリカ 3.5%
- その他 11.5%

2. 主要輸出品目

電解精錬用の銅陽極／エレクトロウォン銅陰極
／粗銅／硫酸／発煙硫酸／セメント／甘蔗糖

・輸入

1. 輸入相手国割合（2021年3月）

- 1位：南アフリカ 33.2%
- 2位：中国 15.4%
- 3位：インド 5.5%
- 4位：セーシェル 5.1%
- 5位：英国 3.4%
- その他 37.4%

2. 主要輸入品目

石油／内燃機用燃料／軽油／硫黄／医薬品

*1 GDP at market prices (Current USD)

*2 2021年1月から3月までの貿易額。1USD=21.63ZMW（2021年3月までのザンビア中央銀行為替相場月平均を用いて換算）

*3 2021年1月から3月までの貿易額。1USD=104円（2021年3月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算）

< 出典 > 1, 8, 9, 10, 12, 14: Central Statistics Office / 2, 4, 7: World Bank / 3: ILO / 5: IMF / 6, 16, 19, 20: Ministry of Finance / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21, 22: Bank of Zambia